

(様式1) 平成19年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成19年3月30日	記入者		連絡先	221
平成18年度部名	保健福祉部	課名	相模湖福祉課	課長名	井上 明
平成19年度部名	福祉部	課名	相模湖福祉課	課長名	井上 明
事務事業名	さがみ湖リフレッシュセンター管理運営事業				
予算上の事務事業名	指定管理者委託分				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		11220		
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第1章 安心して生活できる福祉社会をつくります				
基本施策名	第2節 いきいきとした高齢社会の創造				
施策名	第2施策 高齢者の社会参加と生きがいづくり				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	相模原市立さがみ湖リフレッシュセンター条例 相模原市立さがみ湖リフレッシュセンター条例施行規則				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	維持・管理・補修	▼	5 事業開始年度	平成13年度	▼
6 事業概要	(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果) (2) 対象(誰、何) 介護予防拠点整備事業として国庫補助金により整備したもので、平成12年4月から実施された介護保険制度の円滑な実施を図るため、地域の実情に応じ、高齢者が介護予防や健康増進のための事業を進めると共に、介護知識、介護方法の普及を図ることが必要であり、これらの事業を実施する拠点整備を図る。 さがみ湖リフレッシュセンター				
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。	・指定管理者：社会福祉法人相模原市社会福祉協議会 ・さがみ湖リフレッシュセンターの清掃・設備委託について専門業者に業務委託をしている。				
8 事業費の推移	[単位：千円]				
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	0		8,705	8,548	8,548
一般財源	0	0	8,596	8,437	8,437
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	109	111	111
人件費の合計	0	0	0	0	0
事業コスト合計	0	0	8,705	8,548	8,548
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	清掃・設備委託事業			対象名称 と単位	開館日数(日)
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	0	0	8,705	8,548	8,548
対象数	0	0	294	293	293
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	29,609	29,174	29,174
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	0.99	1.00

10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	介護予防延べ利用者数対前年比	指標式と指標の説明	本年度介護予防延べ利用者数/前年度介護予防延べ利用者数×100		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	100.8		
目標	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	100.8		
11 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	介護予防延べ利用者数対前年比	指標式と指標の説明	本年度介護予防延べ利用者数/前年度介護予防延べ利用者数×100		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	100.8		
目標	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	100.8		
12 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性〔有・無〕					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
13 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[]：良好な状態を維持する事業			
	[]：概ね良好な状況である事業			
	[]：見直しを行う必要がある事業			
	[]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		市社会福祉協議会に指定管理者として委託しており、今後もこの姿勢でいきたい。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
14 成果向上及び効率性を高めるための方策			15 課題として認識されたこと		
市社会福祉協議会に、地域福祉関連事業を他にも委託しており、一貫性をより高めたい。			高齢者の介護予防拠点施設でありながら有料施設のため課題とされる。		
16 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		成果を検証し、効果的な事業の実施を検討する。（指定管理者となりうる団体の範囲等）	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			